

祝 学校情報化優良校認定!

【南平小学校】・【日野第四中学校】

2016年「学校情報化優良校」認定
日本教育工学協会 学校情報化認定委員会

現在、日野市の小・中学校が続々と「学校情報化優良校」に認定されています(22校:2月15日時点)。今回は上記2校のエビデンスをご紹介します。

申請時エビデンス(提出資料)一部:南平小学校

に教
師の
指
導
場
面
の
I
C
T
活
用【社会科】
調べ学習の手順を確認。活
用
に
よ
る
学
生
の
I
C
T
学
習
場
面【算数科】実物投影機でノート
を写しながら自分の考えを発表。普
通
教
室
の
I
C
T
環
境大型地デジ対応テレビ一台
デスクトップPC一台
実物投影機一台

学校長より:内田清 校長

児童の主体的・対話的で深い学びを実現するために、ICTの活用は有効だと考えています。ICTを活用することで、学習意欲の高まりもみられます。

担当教員より:柳澤菜 教諭

児童の理解を助けるために、道具として、日常的にICTを活用しています。今後も児童のために、ICT環境を整えていきます。

申請時エビデンス(提出資料)一部:日野第四中学校

に教
師の
指
導
場
面
の
I
C
T
活
用

【社会科】教科書にある内容をさらに深めるために、PCとモニターを利用しています。

活
用
に
よ
る
学
生
の
I
C
T
学
習
場
面
①

【技術科】電気・機械分野でのプレゼンテーション資料作成の様子。

活
用
に
よ
る
学
生
の
I
C
T
学
習
場
面
②

【総合】職場体験学習のオーラル・プレゼンテーションによる発表の様子。

学校長より:中村宏 校長

ICT機器を活用して、「基礎・基本の定着」と「思考し活用する力の育成」の両立を図るよう授業改善に取り組んでいます。日々の積み重ねが子供達の生きる力につながるものと確信しています。

担当教員より:青木雄司・大西琢也 主任教諭

本校では次期学習指導要領に向けて、ICT機器を使用するだけでなく、生徒の「深い学び」につなげるための活用について、日々の教育実践を通して研究していきます。